

# 山口新聞

平成28年11月18日(金)

NO.225



上 会員の皆さん  
下 滝部の赤梨

## 住みよい人が集まる地域へ

### 滝部保全隊(下関市)

農地・水・環境

守ろう地域の手に



225



下関市豊北町の滝部保全隊は、隣土の3自治会を中心に構成している。広い面積で12種類の赤梨を栽培する会員の中原農園では、花が咲き始める春先に香りが漂い、見事な景色だ。花が散り実をつけたく膨らんでいくにつれて、気持ちも期待とともに膨らんでいく。収穫は九月が最盛期で、この時期になると、忙しさと同時に喜びから従業員の頬が自然とゆるみ、これまでの苦労が吹き飛んでいく。

最近ブドウ栽培を始めた。ソフトクリームも作っている。一度足を運ばば、また行きたくなるよう、従業員一丸となって頑張っている。環境・美化活動にも力を入れる。川の上流に位置するこの地域は、ホタルが生息し始め、今では相当数が乱舞する。農地沿いにはアシサイ、ツツシを植栽している。高齢化が進む中、これからも全会員が力を合わせ、住みよい人が集まる地域を目指し日々活動していく。

(庶務、三輪興宣)

|| 金曜日掲載 ||

【メモ】隊長||江原欣睦  
▽会員||87人、中原農園を  
含む農家(63戸)、非農家(20  
戸)、自治会(中原、向坊、境  
下)、土地改良区▽設立||2  
007年4月17日▽連絡||  
下関市豊北町滝部202  
0、三輪興宣さん、電話0  
83・7822・0322